

2026年9月 市薬研修案内

会 員 各 位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制です。詳細については、個別の案内状をご確認ください。

◇開 催 場 所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
9 月 10 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 【薬局プレアボイド・インシデント事例 徹底解析トレーニング】 ▶ ペニシリンアレルギーなのにアスピリンアレルギーと述べた患者 ～アスピリンアレルギーと ペニシリンアレルギーを混乱する患者が存在する～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶ 気にしておきたい副作用 - 睡眠薬・抗不安薬② 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶ 2型糖尿病患者で ジヒドロピリジン系 Ca チャネル拮抗薬が腎障害のリスクに？ 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶ 2型糖尿病とインスリンアナログ・GLP-1 アナログ配合剤 ：新薬の医薬品情報のポイント キーンズ配合注フレックスタッチ 〈インスリンイコデク（遺伝子組換え）・セマグルチド（遺伝子組換え）〉 【第 21 回ヒヤリ・ハット・ホッと事例に学ぶ 「薬剤業務リスクマネジメント」研究会（後編）】 現場の薬剤師が経験したヒヤリ・ハット・ホッと事例（プレアボイド、インシデント事例・アクシデント事例）を取り上げ、各事例の「問題点の抽出」「背後要因の探索」「薬局の対応・確認ポイント・今後の対策」などについて育薬学講座教員が徹底解説を行います。 講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生／佐藤 宏樹 先生／三木 晶子 先生
9 月 11 日 (金) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 あらゆる領域に強くなろうシリーズ 》 【講演①】 演題：「小児アトピー性皮膚炎治療の変容と外用指導の実際」 演者：福岡市薬剤師会 生涯学習委員 永山 雅健 先生 【要旨】小児のアトピー性皮膚炎治療はステロイドや保湿剤による従来のスキンケアに加え、JAK 阻害剤などの新薬の登場により選択肢が多様化している。特に新規外用薬の導入においては、副作用のみならず、患児のコンプライアンスに応じた適切な使い分けに留意するべきである。また、先発品と後発品で含まれる添加物が異なる場合があり、製剤の選択には慎重であるべきだろう。保護者への外用指導は画一的な説明を避け、保湿剤の重要性を説きつつ、個別の生活背景に合わせた指導へ転換していく必要がある。 【講演②】 演題：「全身療法時代のアトピー性皮膚炎マネジメント ～保湿療法の意義と薬剤師に期待される役割～」 演者：九州大学病院 薬剤部長 内田 まやこ 先生 【要旨】本講演では、ヒルドイドをはじめとする保湿剤の適正使用について、最新の知見に基づき概説する。特に、アトピー性皮膚炎に対する全身療法施行中の患者において、皮膚バリア機能維持の観点から保湿剤併用の意義に着目し、その役割を整理する。さらに、日常診療で実践可能な具体的ポイントを提示するとともに、先発品と後発品の特性や使用感、臨床的差異にも言及し、患者背景に応じた製剤選択および適切な服薬指導の重要性について考察する。

2 枚目に続く

開催日	研修会名	演題・講師など
9月17日 (木) 19時30分 ～ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 【教育講演】 演題：「認知症に伴う行動症状のアセスメントシートについて」 演者：大塚製薬株式会社 九州第一支店 医薬1課 淵上 大 様 【特別講演】 演題：「認知症の人のこころを理解した治療 ～BPSD への対応と薬物療法を考える」 演者：福岡大学病院 医学部 精神医学教室 講師 飯田 仁志 先生 【要旨】日本では65歳以上の認知症とNCI（軽度認知障害）の合計は1200万人を超え、65歳以上の3.3人に1人が認知症またはMCIと試算されています。誰もが認知症になる可能性があるため、認知症について正しい知識をもって備えることが大切です。今回は、まず教育講演にて、在宅・往診等での認知症患者さんの現状確認を行うことの重要性をレクチャーいただきます。次に特別講演では、認知症全般を解説していただき、その中で、BPSD に対する薬物療法についてもご教授いただき、薬剤師として、一人でも多くの患者さまのQOL 向上に活かしていける情報・知識を整理してまいりたいと考えております。
9月24日 (木) 19時30分 ～ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《東大・薬剤師会育薬セミナー》 ※詳細が分かり次第、配信・HP 等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）